

# 大会宣言（案）

新潟県小学校長会は、真摯に研究と実践を重ね、会員の英知と組織の総力を結集して、本県小学校教育の充実・発展に著実な成果をあげてきた。また、小学校の統廃合が進むことによる会員数の減少や、会務の執行及び内外の諸課題に対応する必要性等から、予算編成や会務の見直しを行い、持続可能な会の運営について検討してきた。

これからの社会は、Society5.0の実現に向けて急激に変化するとともに、グローバル化も一層進んでいく。さらに、少子高齢化・人口減少社会を迎え、労働環境も大きく変わっていくことになる。また、新型コロナウイルス感染症に対応した、新しい生活様式による教育活動は今後も続くことが予想される。

予測困難な未来の社会。子どもたちが主体性をもって生きていくためには、多様な他者と協働して知恵を出し合い、最適解や納得解を導いたり、新たな価値を生み出したりする力を育成していく必要がある。そして、自分の人生や社会をよりよくしていこうとする思いや、SDGsに代表される持続可能で豊かな未来を創り出そうとする意欲や態度を育てることが大切である。

そのために、学校では、育むべき子どもたちの資質・能力を明確に意識し、家庭・地域と連携して、社会に開かれた教育課程の実現と検証を図り、効果的なカリキュラムマネジメントを確立していくとともに、グローバルな視野で教育活動を創造していくことが重要である。

新潟県の学校教育では、「一人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進」の基本方針のもと、「ふるさとへの愛と誇りを胸に、夢や希望を持って粘り強く挑戦し、未来を切り拓いていける、たくましいひとづくり」を重点とした施策が示されている。また、政令指定都市新潟市の学校教育では、「学・社・民の融合による教育」を通して、「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育成するための施策が示されている。新潟県・新潟市とも、「地域との協働を深めながら、たくましい未来社会の創造者を育成する」ことの実現を目指している。

わたしたち会員は確固たる経営理念と高い使命感をもち、校長としてのリーダーシップを発揮しながら、地域や学校の実態に即した明確な方針と具体的な方策を提示し、教職員の力量を高め、家庭、地域の人々と共に創意と活力にあふれた学校づくりに努めなければならない。そのために、わたしたち会員は鋭い先見性と豊かな創造性を発揮して、県民・市民の信頼を勝ち得る校長会を目指す。

新潟県小学校長会は、ここに第八十二回新潟県小学校長会代議員会村上・岩船大会の総意に基づき、次の決意を表明し、その実現に全力を尽くすことを宣言する。

## 記

- 一、地域とつながり、社会に開かれた教育課程の編成・実施・評価・改善
- 一、教育のICT化に向けた環境整備と学習活動の充実
- 一、学校における勤務時間・業務内容・健康管理を意識した働き方改革の推進
- 一、他者と協働しながら絆を強め、高い志をもって学び続ける子どもを育てる学校経営の推進
- 一、学校経営者としての資質向上を図る研修の充実
- 一、新型コロナウイルス感染症対策を含めた安全で安心できる教育環境づくりの一層の推進
- 一、地域連携を基盤とした防災教育実践の推進と、東日本大震災で被災・避難した児童への支援の継続
- 一、教職員定数・処遇等の改善及び福利の向上を目指した調査研究・要望活動の継続
- 一、会員相互の連携と学校経営の改善・充実に資する広報活動の推進
- 一、持続可能な県小学校長会の組織・運営等の改善